

Copyright © 2022 NTT DATA INTRAMART CORPORATION

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 2.1. 本書の内容
  - 2.2. 製品の利用対象
- 3. Accel Studio 2022 Spring(Eustoma) からの変更点
  - 3.1. 追加された主な機能
  - 3.2. システム要件
- 4.機能一覧
- 5. システム要件
  - 5.1. サーバ要件
    - 5.1.1. intra-mart Accel Platform
  - 5.2. クライアント要件
  - 5.3. ライセンス要件
- 6. 検証済み環境
  - 6.1. サーバ環境
  - 6.2. クライアント環境
- 7. サードパーティ ライセンス一覧
- 8. 制限事項
  - 8.1. アプリケーション管理
    - 8.1.1. フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。
    - 8.1.2. ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。
    - 8.1.3. ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、72マスタ定 義画面で作業しないでください。
  - 8.2. アプリケーション作成
    - 8.2.1. 扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intramart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。
    - 8.2.2. 同一アプリケーションIDを持つアプリケーションを連続してビルドした場合、後続のビルドでエラーが発生する可能性があります。
    - 8.2.3. intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応しておりません。
- 9. 保証規程
  - 9.1. 保証内容及び対象
  - 9.2. 保証の適用除外
  - 9.3. 免責
  - 9.4. その他の契約との関係
- 10. 著作権および特記事項

変更年月日	変更内容
2022-12-01	初版

# 本書の内容

本書ではAccel Studioのリリース内容について記載されています。

## 製品の利用対象

次の利用を対象としています。

Accel Studio機能を利用したアプリケーションの作成、および、作成されたアプリケーションの管理者

# — Accel Studio 2022 Winter リリースノート 初版 2022-12-01 Accel Studio 2022 Spring(Eustoma) からの変更点

# 追加された主な機能

- アプリケーション認可設定をURL毎に設定できるようにします。
- IM-Repository のエンティティをアプリケーションのリソースとして扱えるようにします。
- IM-Workflowのリソースの管理画面のUIを改善します。

## システム要件

intra-mart Accel Platform 2022 Winter(Freesia) のシステム要件に準じて変更しました。

Accel Studio に含まれる機能の一覧です。

## 機能 機能概要 アプリケーション作成 テンプレートからのアプリケーションの作成を行う機能です。また、作成したアプリケー ションのビルドジョブの状況確認ができます。 intra-mart Accel Platform 2022 Winter(Freesia)では、以下のテンプレートを提供し ます。 ■ マスタメンテナンス • シンプルなワークフロー スプレッドシート型一覧 ■ 在庫管理 スプレッドシート回覧ワークフロー タスク管理 打刻アプリ メール配信ワークフロー 社内FAQ管理 ■ 顧客管理 ■ 自己紹介

休暇申請ワークフローファイルアップロード

■ CSVインポート

CSVエクスポート

アプリケーション管理

作成したアプリケーションの詳細情報や認可設定、紐づくローコード資材を管理する機能です。

また、アプリケーション構成情報をインポート、エクスポートできます。



#### コラム

■ 各テンプレートの詳細については「Accel Studio テンプレートカタログ - テンプレート一覧」を参照してください。

## システム要件

当バージョンにおけるシステム要件は次の通りです。

## サーバ要件

### intra-mart Accel Platform

- intra-mart Accel Platform 2022 Winter(Freesia)
- 利用するintra-mart Accel Platformのサーバ要件に準じます。



### 警告

Microsoft SQL Serverは、性能・パフォーマンスに関する問い合わせが数多く報告されています。十分な 検証とチューニングが必要です。



### 注意

IBM製品(WebSphere Application Server)をご検討の場合は事前に弊社までご相談ください。

## クライアント要件

■ 利用するintra-mart Accel Platformのクライアント要件に準じます。

## ライセンス要件

Accel Studioを利用するためには、下記のライセンスが必要です。

種別	ライセンス
プラットフォーム	intra-mart Accel Platform [Advanced Edition]
エクステンション	IM-BloomMaker for Accel Platform IM-BIS for Accel Platform IM-FormaDesigner for Accel Platform



#### コラム

Accel Studio機能は「エンタープライズ」に同梱されており、別売はありません。

# 検証済み環境

■ 以下、弊社動作検証済みの intra-mart 製品と他社ミドルウェア製品との組み合わせです。

## サーバ環境

• intra-mart Accel Platform 2022 Winter(Freesia)の検証済みサーバ環境に準じます。

## クライアント環境

intra-mart Accel Platform 2022 Winter(Freesia)の検証済みクライアント環境に準じます。

# — Accel Studio 2022 Winter リリースノート 初版 2022-12-01 サードパーティ ライセンス一覧

サードパーティ	バー ジョン	ライセ ンス	URL
@fortawesome/fontawesome- svg-core	1.2.36	MIT	https://www.npmjs.com/package/@fortawesome/fontawesome-svg-core
@fortawesome/free-solid-svg-icons	5.3.1	(CC- BY-4.0 AND MIT)	https://www.npmjs.com/package/@fortawesome/free-solid-svg- icons
@fortawesome/vue- fontawesome	2.0.6	MIT	https://www.npmjs.com/package/@fortawesome/vue- fontawesome
axios	0.21.4	MIT	https://www.npmjs.com/package/axios
bluebird	3.7.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/bluebird
es6-object-assign	1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/es6-object-assign
js-tree	1.1.0	MIT	https://www.npmjs.com/package/js-tree
lodash	4.17.21	MIT	https://www.npmjs.com/package/loadsh
portal-vue	2.1.7	MIT	https://www.npmjs.com/package/portal-vue
vue-js-modal	1.3.35	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-js-modal
vue-router	3.5.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue-router
vue	2.6.14	MIT	https://www.npmjs.com/package/vue
vuedraggable	2.24.3	MIT	https://www.npmjs.com/package/vuedraggable
vuex	3.6.2	MIT	https://www.npmjs.com/package/vuex
qs	6.10.1	BSD- 3- Clause	https://www.npmjs.com/package/qs

### アプリケーション管理

フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。

フロー定義・ルート定義・コンテンツ定義でバージョン期間は全て同一である必要があります。

ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。

■ ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、アプリケーション管理外で利用しないでください。

Accel Studioに特化した専用管理画面が利用できなくなる場合があります。

ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義について、72マスタ定義画面で作業しないでください。

■ ワークフロー定義で集約されているフロー定義・コンテンツ定義・ルート定義は、旧マスタ定義画面で作業しないでください。

アプリケーション管理ログが出力されません。

Accel Studioに特化した専用管理画面が利用できなくなる場合があります。

### アプリケーション作成

扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。

■ 扱うデータの定義にてシェアードデータベースを選択した場合、利用できるデータベースは intra-mart Accel Platformがサポート対象データベースに限ります。



#### コラム

intra-mart Accel Platformのサポート対象データベースは、「リリースノート」のシステム要件をご確認ください。

同一アプリケーションIDを持つアプリケーションを連続してビルドした場合、後続のビルドでエラーが発生する可能性があります。

■ アプリケーションIDの重複でビルドに失敗した場合、他のアプリケーションIDを使って再度ビルドしてください。

intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応しておりません。

intra-mart Accel Platformで使用する文字コードがUTF-8以外の環境は対応しておりません。

### 保証内容及び対象

この保証規程(以下、「本書」という。)並びに貴社が当社と締結した一切の契約が定める要件 (システム要件を含むがそれに限らない。)

及び制限事項の範囲内にて貴社が本製品を利用することを条件として、当社は貴社に対し、本製品に同封され、または当社ホームページ(http://www.intra-mart.jp/document/library/?product=accel\_studio ) に掲載されているマニュアルの最新版のとおり本製品が動作することを保証します。

なお、当該保証は、貴社における内部的使用を目的とする限りにおいて適用されるものです。 また、当該保証は、当社の一方的な裁量により、無償で交換若しくは修補、又はかかる本製品の対価として イントラマートが貴社から受領した金額の返金のいずれかの方法によるものとします。

上記の対応は、正規の当社製品を購入され、適法かつ誤りなくユーザ登録を完了されたお客様のみに 当社が行うもので、当社はその他の対応又は保証、特に本製品をインストールしたハードウェア、接続製品、及びそれらに 保存されたソフトウェア、データ等の保証(但し、これらに限られない。)は一切行いません。

### 保証の適用除外

下記の場合は動作保証が適用されません。

- 貴社が、本書又は貴社が当社と締結した一切の契約に定める要件(システム要件を含むがそれに限らない。)その他の制限事項の定める範囲内にて本製品を利用しなかった場合
- 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害等の外部的事情による誤動作の場合
- 合理的な使用方法に反するご利用に起因する場合
- 貴社あるいは第三者が改変・変更等及びそれらの作業を行ったことに起因する場合
- 本製品以外のソフトウェア、ハードウェア等との互換性の問題から生じる場合

### 免責

本製品に関する当社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず、本製品の「ソフトウェア使用許諾契約書」に定める責任の限定の範囲内といたします。

### その他の契約との関係

本製品の保証に関して、貴社が当社と締結した一切の契約と本書の間に齟齬がある場合には、本書の記載が優先するものとします。

# 著作権および特記事項

intra-mart は株式会社 NTT データ イントラマートの登録商標です。

Oracle と Javaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

他の会社名、製品名およびサービス名などはそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本製品を使用する場合は、本製品に含まれる各ソフトウェアのライセンスについても同意したものとします。

以上